

新校舎をお祝いして、令和2年度がスタートしました！

4月8日に、新任式、始業式を行いました。

校舎改修が終わり、新しい校舎での学習のスタートに合わせ、始業式の前に皆で新校舎のお祝いをしました。

仮設校舎での生活をスライドで振り返り、くす玉を割って皆で拍手！「新しい学校を大切にしていこう！」「これから始まる学校生活が楽しみ！」と期待を膨らませている様子でした。



中学部代表の生徒が、新校舎での生活で頑張りたいことを発表し、はじめの挨拶をしました。

全校児童生徒の「3・2・1」のカウントダウンで、小学部代表の児童がくす玉を割り、「新校舎おめでとう！」と盛り上がりました。



終わりの挨拶では、高等部代表の生徒が、「たくさんの方が関わってくれてできた校舎なので、大切にしましょう。新しい校舎で勉強するのが楽しみです！皆で楽しく元気な附属を作っていきましょう！」と話をしました。



校舎改修に関わってくださった方を招いての「新校舎を祝う会」(5月)は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止とし、急遽行った会でした。児童生徒は、多くの人への感謝の気持ちをもちながら、新しい校舎での生活に期待を膨らめ、良いスタートを切ることができました！



静岡新聞

4月9日付 朝刊記事に掲載されました。

と呼び掛けた。替えや教室へのエア環境の整備を認めてほしい。同校に当たる、校舎コンプレックス設置の新しい。の改修工事でも引き続き教育環境(社会部・大石直樹)